



広報紙で振り返る

大台町『平成』の歩み

5月1日、新元号『令和』に改元されました。
新しい時代を迎えるにあたり、平成30年間の大台町の歴史を当時の広報紙で振り返ります。

旧宮川村

平成第1号
平成元年2月号
平成スタート時の
人口は4,744人
宮坊
平成4年生まれ



旧大台町

平成第1号
平成元年2月号
平成スタート時の
人口は8,085人
チャミー
平成8年生まれ



グリーンプラザ
おおだい完成 平成6年5月号
新田地内に、地域のコミュニティー活動の拠点施設として整備されました。現在は毎年『新成人の集い』が行われています。平成の初め頃の新成人の集いでは、第2部でフォークダンスが行われていたそうです。

台風21号被害からの復興を目指して 平成17年11月号

平成16年9月、台風21号による集中豪雨で、旧宮川村では大規模な土石流や土砂崩れが発生し各地に大きな爪痕が残りましたが、翌年11月には、森林の再生を目指して、ボランティアなどによる植林が行われました。



農林水産物直売施設
道の駅『奥伊勢おおだい』
オープン 平成11年11月号
佐原地内に、農林水産物の直売施設として整備されました。国土交通省の『重点道の駅』にも認定されています。



平成30年間で一番記憶に残る 町村合併

平成18年2月号



平成18年1月10日、旧宮川村と旧大台町が合併し、新しい大台町がスタートしました。
人口は11,099人(平成17年国勢調査値)、面積は362.94km²と県内で最も面積の大きな町になりました。

ユネスコエコパーク 拡張登録

平成28年4月号

平成28年3月に拡張登録された『大台ヶ原・大峯山・大杉谷』。
経済と社会の発展の機能を果たす移行地域の拡張登録が認められ、これにより町全域がユネスコエコパークとなりました。



みなさんにとって、『平成』はどのような時代でしたか。元号が変わるこのタイミングで、ぜひ家族や周りの方と平成の思い出を振り返ってみてください。平成30年間で発行した広報紙は、役場企画課で閲覧いただけます。
また、合併(平成18年2月号)以降の広報紙は、大台町ホームページでご覧いただけます。



広報おおだい 令和元年5月号 ②